

キックベース練習試合!

ベースコーチ行くわ!

先週の西ホームとの『練習試合』では、序盤リードしていましたが、後半に逆転され、負けてしまいました。試合後『何がいけなかったのか?』を反省する大元メンバーの姿がありました。

そこで、『ベースコーチを付けたらどう?』と指導員が提案すると『確かにそうやな!』それで何回もダブルプレーになったもんな…。』とキャプテンの上田井ゆうせい君(4年)。

その後、低学年メンバーに細かく走塁の指示を出す『ベースコーチ』を決め、実際に練習することに!

そして迎えた26日(月)の練習試合当日。小川けいと君(1年)が1塁に出塁する。『オシがベースコーチ行くわ!』と山吹ゆうま君(2年)。ボールが外野に飛んで落ちると『行け!』走れ!』とゆうま君。的確な指示を出し、見事、進塁することに成功!

また、守備の場面でも変化が…。前回はかなりミスが目立っていましたが、今回は冷静にボールを処理し、『3対1』で大元チームの勝利!

前回の反省を生かし、成果に繋がることのできた大元メンバー。『次もゼツタイ勝負ぞ!』と気合充分! 次の試合もガンバレ!

ハロウィンコンテストに

向けて…

27日(火)の出来事。30日に開催される『ハロウィンコンテスト』への『参加賞』を『あみ屋』の商品から選ぶこと…。』そこで! あみ屋で『店員』をしていた2年生の三宅はなえちゃん(2年)と金安みちるちゃん(2年)に『お菓子の袋詰め』を指導員からお願ひしました。

まずは、指導員がお手本を作ると『分かった!』。『いいよ!』と、すぐに理解した様子の2人。『入れる順番考えんといっぱい入らんなあ…。』『こっちは袋には鉛筆を入れよう!』と工夫しながら作っている様子…。

そして、住野指導員が公園から帰ってくる。『見て!』。ほとんどのお菓子詰め切ったよ!』。もらった人が喜んでくれるといいなあ!』とみちるちゃん。『参加賞』を見た周りのメンバーも『やっぱり出てみようかな…。』とハロウィンコンテストに興味を示し、参加するかどうかを考え直しているメンバーもちらほら…。

また『私たちはダンスするよ!』。『カワイイの準備してるんだ!』とコンテスト本番に向けて色々と準備を進めているメンバーたち。

盛り上がること間違いなしのハロウィンコンテストの様子は来週のほっとニュースでお知らせします! お楽しみに!

白熱! おはじきバトル!

28日(水)の出来事。最近ひそかに第二ホームでブームになっている『おはじきバトル』。この日も『やるよ!』と『三好さとし君(1年)』が美甘ゆうせい君(1年)に声をかける姿がありました。

ルールは囲碁の盤の上に自分の色のおはじきを置き、順番におはじきをばじき、最後まで生き残った人が勝ちというルールです。『じゃあオシが青色使おうわ!』とゆうせい君。白熱したバトルを繰り広げていました。

少しづつ『オシもやらせて!』と参加するメンバーも増えてきている様子のおはじきバトル! 今後の展開に注目です!

フリスビーやってみよう!

29日(木)の出来事。この日は『校外学習』があったためすぐに『宿題』を終わらせることができた高長ゆうせい君(3年)。『公園に行こうよ!』と指導員が誘うと、『行ってみる!』とゆうせい君。

公園に到着すると『フリスビーやってみよう!』とゆうせい君。初めての挑戦で投げている苦戦している様子でしたが、しばらく続けているとだんだんとコツをつかんできた様子。『またやりたい!』と次回の公園を楽しみにしている様子でした!

令和三年度 募集説明会

24日(土)「令和三年度 募集説明会(第一回)」を開催しました。説明会では、「遊びの紹介」「生活の様子」・「三種の神器について」・「AMIで取り組み」についてお話をさせていただきました!

11月・12月にも説明会を開催致しますので
お知り合いの方がいたらお声かけのほど
よろしくお願いいたします。



クラブ内研修へ!



26日(月)、邑久小学校区学童保育所の「ゆめっこクラブ」にてクラブ内研修を開催しました。今回は「アセスメントシートの活用について」研修させていただきました。AMIの「アセスメントシート」が他のホームでも活用してくれた…と思います!

生活の様子



あみ屋のお手伝いがんばってまーす!



女子メンバーではいチーズ!!

AMIホームページ & Facebook

毎日更新中!

AMIの子どもたちや関連する情報についてホームページ & Facebookでお知らせしています。

⇒<http://ami-gakudou.jp/>

(こちらから facebookにもアクセスできます。)

お知らせ

- 朝晩の気温の変化が激しくなってきました。お子様の体調について気になることがありましたら、指導員までお知らせください。また、体調にあった着替えの用意をお願いいたします。
- 岡山県内でのコロナウィルス感染者数が増加しています。「コロナ対策」として指導員もこまめに室内での「マスク着用」について声をかけています。しかし、マスクの落としものが多く、名前がなくて困っているケースも見られるので、名前の記入をよろしくお願いいたします。